

入学式 お祝いの言葉

春の香りが満ちあふれ、正門から連なる八重桜のつぼみのもふくらみ、今まさに皆さんと一緒に花を咲かそうとしているところです。

春爛漫のこのよき日に入学式を迎えられた大阪府立茨木支援学校 小学部13名・中学部11名・高等部40名の新入生の皆さん、そして保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。

心よりお喜び申し上げます。

また、大阪府教育委員会 様をはじめ、ご来賓の皆さまには公務ご多用の中、ご臨席を賜りまして厚くお礼を申し上げます。

さて、3月11日に東日本大震災があり、たくさんの方が亡くなりました。TVで被害の状況を詳細に報道していましたが、あまりにも悲惨で、見ていると非常につらくなりました。改めて心よりご冥福とお見舞い申し上げます。

阪神大震災の時もそうでしたが、お互いに助け合い、支え合う事がいかに大切なのかを思い知らされました。

駅や街角でたくさんの方が義援金募集などをお願いされています。本当にうれしいことですね。

食糧やお金を寄付するのも支援ですが、皆さんは何かできましたか。

節電やいろいろなものを大切にし、節約することも立派な支援ですね。

最近、非常に残念なことですが、この助け合う気持ち、支え合う気持ちが徐々に薄れ、自分さえよければいいと考える人が多くなっているといわれています。

そこで皆さんはこれを機会にもう一度、次のことをしっかり心にとめておいてください。

それは

- 1 自分を大切にしましょう
- 2 家族を大切にしましょう
- 3 友だちを大切にしましょう
- 4 物を大切にしましょう。

この4つのことは、いつでもどこでも忘れないでいて欲しいと思います。

さて、皆さんは今日から大阪府立茨木支援学校の児童・生徒です。

新しい環境に不安な人もいると思います。また、入学したら友だちをたくさん作ろうと希望や期待で一杯な人もいると思いますが、新しい出発なので、しっかりとした目標を持って学校生活を送ることが大切です。

そこで、学部ごとに皆さんに伝えたいことがあります。

まず高等部に入学された皆さんへ

*高等部になると 3 年間で社会に出ます。そうすると益々自分の言葉や行動に責任を持つことや社会のルールを知りそれを守ることが求められてきます。社会に出てから心がけるのではなく、今からその気持ちをもって取り組むことが大切です。また、自分の言いたいことを相手にうまく伝えることができるようになることも大切です。

自立に向けて意欲的に取り組んでください。

次に中学部に入学された皆さんへ

*中学部では、たくさんの友だちを作ること。そして友だちを大切にすること。

それといろいろなことをたくさん経験して、積極的に自分でできることを増やしてください。これはやらされるのではなく自分でやろうという気持ちがないとできません。

最後は小学部に入学された皆さんへ

*小学部に入学してきた人は、まずたくさん食べて、よく寝て、いっぱい動いて、毎日元気に学校に通うことのできる体力をつけましょう。そして先生や新しい友だちに早く慣れてください。

終わりに、保護者の皆さまにお願いを申し上げます。

本日より、大切なお子さまを責任を持ってお預かりいたします。子どもたちが成長していくために全力で頑張っていきます。

しかし、学校だけでは限界があります。

子どもを中心において、子どもの成長と一緒に考えてという同じ視線で、力を合わせて一緒に取り組みましょう。そのためには学校の役割と家庭の役割を明確にしつつ、互いにしっかりと連携し合うことが大切であると思っております。

子どもたちが一步一步、着実に成長していくことを願って、お祝いの言葉とします。

平成 23 年 4 月 7 日
大阪府立茨木支援学校
校長 高塚 良則